

施工パッケージ型積算基準(平成28年4月1日以降に入札書提出期限日を設定している工事から適用) 正誤表

現 行	改 定	備 考																																												
<p>3-13 現場打基礎コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.29 現場打基礎コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>コンクリート打設条件</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>養生工の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">(表 3.30)</td> <td rowspan="4">打設地上高さ 2m 以下</td> <td rowspan="2">有り</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無し</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内</td> <td rowspan="2">無し</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリート、基礎材、目地板、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリート打設機器損料、コンクリート打設、養生等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. コンクリートの材料ロスを含む。 3. 基礎碎石の幅は控長 35cm 以下、裏込めコンクリート厚さ 150mm 以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 4. 目地の有無、材料の種類にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 5. 特殊養生(ジェットヒーター養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「3章①コンクリート工」により別途計上すること。 6. 均しコンクリートは別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.30 生コンクリート規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">生コンクリート規格</td> <td>18-8-25(普通)</td> </tr> <tr> <td>18-8-40(普通)</td> </tr> <tr> <td>18-8-25(高炉)</td> </tr> <tr> <td>18-8-40(高炉)</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート各種</td> </tr> </tbody> </table>	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	基礎碎石の有無	養生工の種類	(表 3.30)	打設地上高さ 2m 以下	有り	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	無し	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内	無し	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	積算条件	区 分	生コンクリート規格	18-8-25(普通)	18-8-40(普通)	18-8-25(高炉)	18-8-40(高炉)	生コンクリート各種	<p>3-13 現場打基礎コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.29 現場打基礎コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>コンクリート打設条件</th> <th>基礎碎石の有無</th> <th>養生工の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">(表 3.30)</td> <td rowspan="4">打設地上高さ 2m 以下</td> <td rowspan="2">有り</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無し</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内</td> <td rowspan="2">有り</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">無し</td> <td>一般養生・特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生なし</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	生コンクリート規格	コンクリート打設条件	基礎碎石の有無	養生工の種類	(表 3.30)	打設地上高さ 2m 以下	有り	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	無し	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内	有り	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし		無し	一般養生・特殊養生(練炭)	養生なし	<p>語句の修正</p>
生コンクリート規格	コンクリート打設条件	基礎碎石の有無	養生工の種類																																											
(表 3.30)	打設地上高さ 2m 以下	有り	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
		無し	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
	打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内	無し	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
積算条件	区 分																																													
生コンクリート規格	18-8-25(普通)																																													
	18-8-40(普通)																																													
	18-8-25(高炉)																																													
	18-8-40(高炉)																																													
	生コンクリート各種																																													
生コンクリート規格	コンクリート打設条件	基礎碎石の有無	養生工の種類																																											
(表 3.30)	打設地上高さ 2m 以下	有り	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
		無し	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
	打設地上高さ 2m 超 28m 以下 かつ 水平距離 20m 以内	有り	一般養生・特殊養生(練炭)																																											
			養生なし																																											
	無し	一般養生・特殊養生(練炭)																																												
		養生なし																																												
頁	91	91																																												

施工パッケージ型積算基準(平成28年4月1日以降に入札書提出期限日を設定している工事から適用) 正誤表

現 行	改 定	備 考																																																	
<p>3. 施工パッケージ 3-1 伐木・伐竹(伐木除根) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 伐木・伐竹(伐木除根) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>樹木・竹の区分</th> <th>樹木密集度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伐木(粗)</td> <td>(10本/100m2未満)</td> </tr> <tr> <td>伐木(中)</td> <td>(10本/100m2以上 50本/100m2未満)</td> </tr> <tr> <td>伐竹</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、伐木・伐竹、除草(下草刈)、伐木・伐竹を運搬可能な大きさに切断する作業の他、草刈り機(肩掛式)、チェーンソーの運転経費、損耗費等、その施工に必要な全ての労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 刈草及び伐木・伐竹の集積は含まない。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 伐木・伐竹(伐木除根) 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>特殊作業員</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	樹木・竹の区分	樹木密集度	伐木(粗)	(10本/100m2未満)	伐木(中)	(10本/100m2以上 50本/100m2未満)	伐竹		項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—	K2	—	K3	—	労務	R1	特殊作業員	R2	土木一般世話役	R3	普通作業員	R4	—	材料	Z1	—	Z2	—	Z3	—	Z4	—	市場単価	S	—	<p>3. 施工パッケージ 3-1 伐木・伐竹(伐木除根) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 伐木・伐竹(伐木除根) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>樹木・竹の区分</th> <th>樹木密集度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伐木(粗)</td> <td>(10本/100m2未満)</td> </tr> <tr> <td>伐木(中)</td> <td>(10本/100m2以上 50本/100m2未満)</td> </tr> <tr> <td>伐木(密)</td> <td>(50本/100m2以上)</td> </tr> <tr> <td>伐竹</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	樹木・竹の区分	樹木密集度	伐木(粗)	(10本/100m2未満)	伐木(中)	(10本/100m2以上 50本/100m2未満)	伐木(密)	(50本/100m2以上)	伐竹		<p>区分の修正</p>
樹木・竹の区分	樹木密集度																																																		
伐木(粗)	(10本/100m2未満)																																																		
伐木(中)	(10本/100m2以上 50本/100m2未満)																																																		
伐竹																																																			
項目	代表機材規格	備考																																																	
機械	K1	—																																																	
	K2	—																																																	
	K3	—																																																	
労務	R1	特殊作業員																																																	
	R2	土木一般世話役																																																	
	R3	普通作業員																																																	
	R4	—																																																	
材料	Z1	—																																																	
	Z2	—																																																	
	Z3	—																																																	
	Z4	—																																																	
市場単価	S	—																																																	
樹木・竹の区分	樹木密集度																																																		
伐木(粗)	(10本/100m2未満)																																																		
伐木(中)	(10本/100m2以上 50本/100m2未満)																																																		
伐木(密)	(50本/100m2以上)																																																		
伐竹																																																			
頁	264	264																																																	